きょうなん日和
～私が好きな場所～



市川三郷町・早川町・身延町・南部町・富士川町

きょうなん日和～私が好きな場所～

＝　峡南を歩くなら私が好きなこんなところはいかがでしょうか。毎日がいい日和　＝

目　　次

○ てくてく・・・（歩いてみよう）・・・・・歩１～27

○ ほっこり～（癒やされるぅ～）・・・・・・・癒１～15

○ にっこり＾＾（満足、満足。）・・・・・・・満１～24

○ 撮影マップ

てくてく・・・（歩いてみよう）





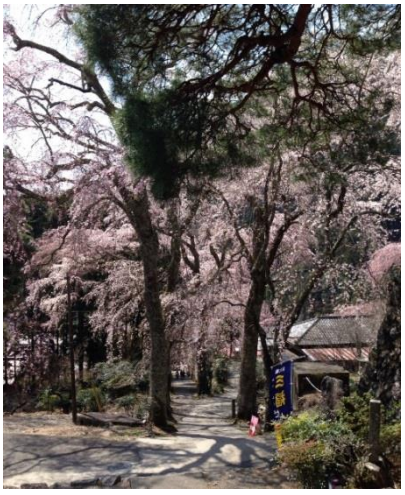
1-1　市川三郷町役場三珠庁舎から見える桜（市川三郷町）

毎年桜の時期になると、市川三郷町三珠地区を通る金川曽根広域農道沿いが一斉に華やかに！
近くで見るのはもちろん、少し離れた、笛吹川を渡る桃林橋や中央市方面から見える景色も心和みます。
甲府盆地の南の山裾を探してみてください♪

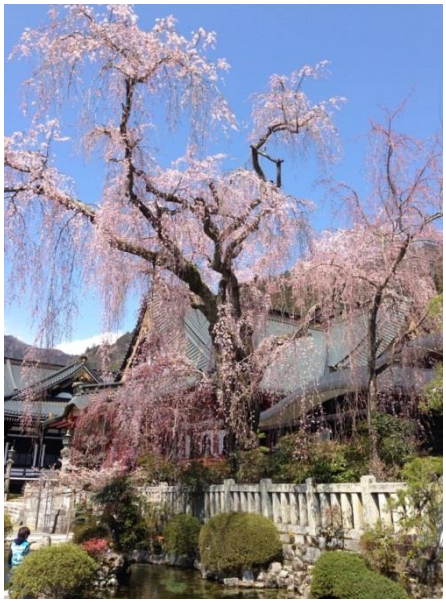


1-2　宝寿院（市川三郷町）

友人とお花見をした時に撮影した写真です。
樹齢200年の枝垂れ桜が有名なお寺です。
境内にはソメイヨシノや彼岸桜も植えられていて、
桜の中にお寺があるようです。





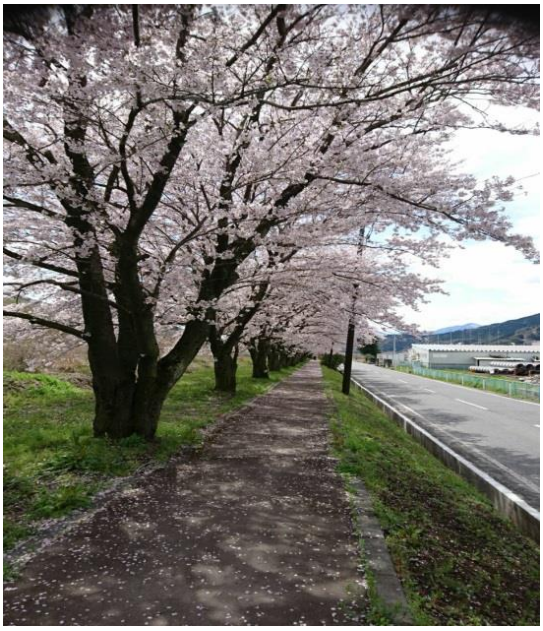




1-3　身延山久遠寺（身延町）

満開のしだれ桜です。
桜を独り占めしたくて朝早く来てみたけれど、同じ気持ちの人がたくさんいました。春の久遠寺は観光客でにぎわっています。
平日、早朝の久遠寺。地元民だからこそできる、一番の見頃にしだれ桜を独り占め。

てくてく・・・（歩いてみよう）



1-4　身延工業団地の桜並木（身延町下山）

身延町では久遠寺のしだれ桜以外にも、
お花見スポットがいっぱい。









1-5　早咲き桜（南部町　内船駅前）

山梨県内で一足早く春の訪れを告げる内船駅前の早咲き桜（カンザクラの一種）
毎年、TVや新聞にてご紹介いただいています♪
例年、成人式の頃の咲き始めから３月上旬頃までと、長くその姿を楽しませてくれます。
暖冬の年には、ご覧のとおり成人式の日に満開に！









1-6　どこよりも早い春（南部町）

山梨県内でいちばん早く桜が咲く南部町。温暖で空っ風の吹かない、過ごしやすい地域です。

てくてく・・・（歩いてみよう）



1-7　あちこちお花見　パート１
（南部町南部地区）

桜を求めて、あちこちそぞろ歩きをしてみましょうか。
町内にこんなにも桜があったのかと、ちょっとびっくり。

①　妙浄寺　桜



②　内船中組分館の桜



③　八幡神社夜桜（内船上組）





①　改善センター前庭



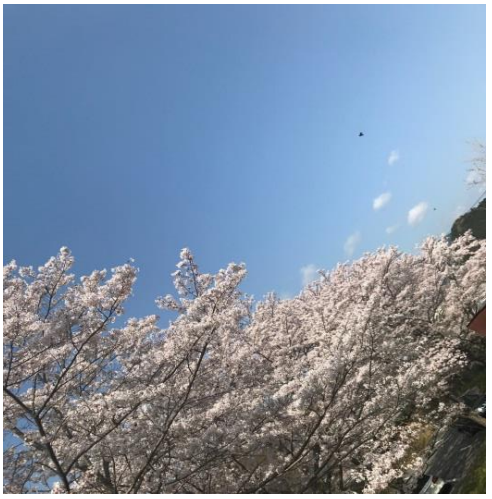
1-8　あちこちお花見　パート２
（南部町富河地区）

本庁舎の周りも花盛り！正面玄関横、北杜市から贈られた神代桜も咲きました。
宇宙に想いを馳せてお月様と一緒にパチリ！



②　神代桜

てくてく・・・（歩いてみよう）


1-9　アルカディア公園の桜（南部町）

桜～新緑～紅葉へと四季折々に様変わりし、訪れる人々を楽しませてくれます。
南部町出身の光の水墨画と称される日本画家「近藤浩一路記念美術館」もすぐ近く。ぜひお立ち寄りください。






1-10　土手にてお花見♪（南部町）

富士川を眺めつつ、青空と満開の桜のもと、お散歩したりお弁当を持ってお花見したり・・・ゆったりとくつろげます。





1-11　南部中学校 入学式（南部町）

校舎正面玄関前、満開の桜の下、親子でパチリ！
セーラーカラーのブレザー、チェックのスカートに青いリボンがアクセントのかわいい制服♪
女子中学生に好評！

てくてく・・・（歩いてみよう）

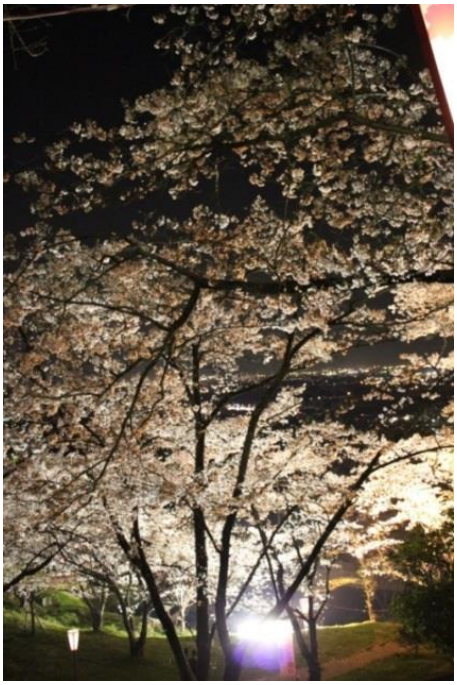




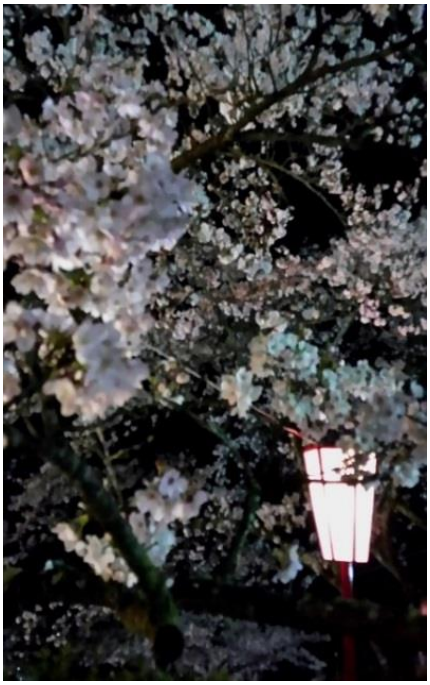


1-12　大法師公園のさくら（富士川町）

3月下旬から4月上旬にかけて2,000本のさくら（ソメイヨシノ）が咲き競います。
さくら名所百選でもあり、毎年開花時期に合わせてさくら祭りが開催されます。
祭り期間中は大法師公園と52号沿いの桜もライトアップされ、とても美しく幻想的。

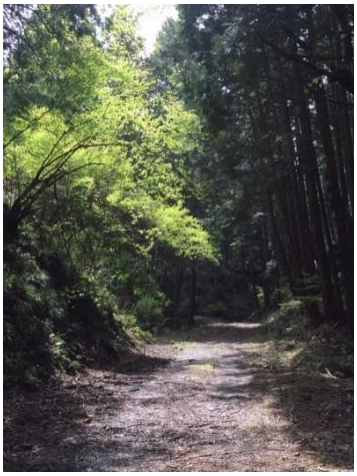






てくてく・・・（歩いてみよう）









1-13　春の景色を堪能🍃（南部町）

町内のあちらこちらで春の景色を楽しめます♪






役場本庁舎のりんどう

11月に可憐な「りんどう」の花が落ち葉の間から顔を見せてくれました。太陽が昇ると空に向かって花を開き、沈むと花を閉じてじっと静かに佇んでいます。凛とした強さと可愛らしさを兼ね備えた、市川三郷町の町の花です。

1-14　役場本庁舎の藤の花（市川三郷町）

毎年5月に見ごろを迎える藤の花。
役場本庁舎敷地の一角に藤棚があり、来庁者を出迎えています。
棚の下のベンチでゆっくり眺めてみませんか。







1-15　ぼたんの花

（市川三郷町）

大きく花開いた色とりどりのぼたん。市川三郷町が市川團十郎家ゆかりの地であることから、團十郎家の替紋であるぼたんが数多く植えられています。






1-16　富士川クラフトパークのバラ（身延町）

５月。クラフトパークにたくさんのバラが咲きます。約130種類、2900株のバラが色とりどりに咲き乱れます。バラの香りで癒されながら、バラ園の散策ができます。

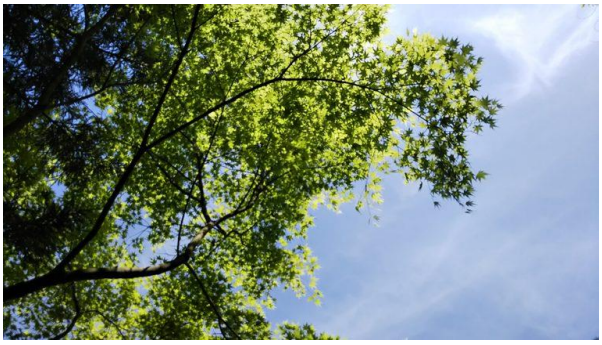
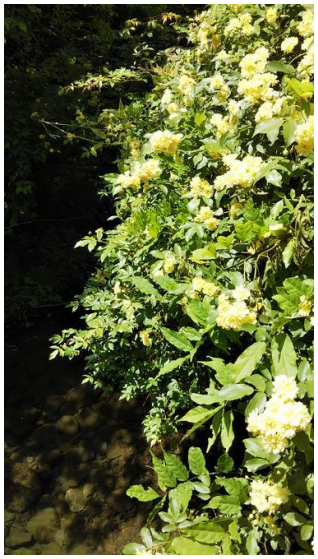
てくてく・・・　（歩いてみよう）






1-17　八雲池公園のつつじ(富士川町)

標高９２０ｍの八雲池公園には、周辺に遊歩道があり５月下旬ごろには、ツツジの花が咲き、展望台からは富士山も望めます。







1-18　目に青葉・・・（南部町）

桜の季節を過ぎると、町内の至る所で新緑が芽吹き、藤の花房や山吹、シャガの群生など様々な山野草が咲き誇り町全体が華やぎます！

てくてく・・・（歩いてみよう）



1-19　あじさいの名所　うつぶな公園（南部町）

あじさい＝町の花　うつぶな公園に植栽されている９０種約３万株の紫陽花は圧巻です！
この公園では、満開を迎える毎年６月に「南部あじさい祭り」が開催されています。アニメ「ゆるキャン△」でお馴染みの「JR身延線内船駅」の裏、小高い山の公園です。開催期間中、内船駅前からシャトルバスが運行されます。





この写真は南部町中野の松岳院境内です。歴史文化財に触れながら紫陽花を観るというのはいかが？

















園内には「南部の花火」という珍しいあじさいが咲いています。探してくださいね。

てくてく・・・（歩いてみよう）





1-20　紫陽花いろいろ（南部町）

梅雨の時季。様々なあじさいが町内のあちらこちらで咲き誇っています！あじさいの他に可愛らしい花も咲いていますよ♪










1-21　妙法寺のあじさい（富士川町）

約２万本のあじさいが境内に咲き誇ります。
毎年お祭りが開催され多くの人でにぎわいます。

てくてく・・・（歩いてみよう）







1-22　花しょうぶ園（早川町）

地域の人が20年以上かけ休耕田を利用して育てた花しょうぶ園。
梅雨の時期の2週間ほどですが、約750株の白や紫色の花が一斉に咲きそろいます。
集落の中にある手づくりの花しょうぶ園に心が和みます。






1-23　蓮池（楮根）（南部町）

「地域の皆さんに観てもらいたい」と楮根在住の佐野さんが、丹精込めて育てた蓮池。年々見事な蓮花を咲かせる、集落の中の憩いの場。水車を背景にパチリ♪



1-24　彼岸花が咲いてますよ（南部町）

町内の日当たりのよい土手や畑の畔など、あちこちに咲き競う彼岸花。JR身延線沿いの土手にもいっぱい咲いているので絶好の口ケーションです♥

ここは万沢の西行スポーツ広場の桜並木の下。春には満開の桜で彩られる広場が、今は彼岸花の群生で溢れています♪





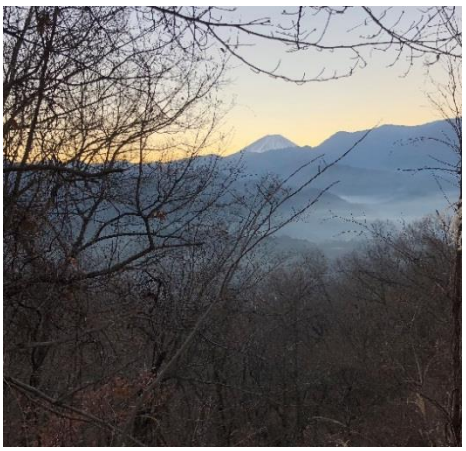
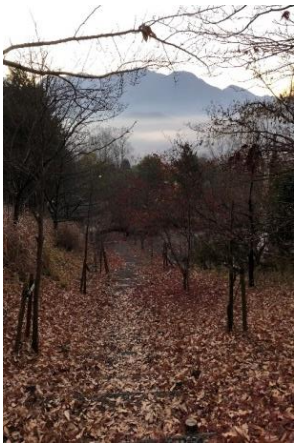




1-25　甲州野梅（富士川町）

小さく可憐な花を咲かせ、香り高い「甲州野梅」（こうしゅうやばい）は、身延町の下部地区にて多く自生していましたが、開発により伐採されることになりました。富士川町の小池さんがこの野梅をひきとり、盆栽として受け継いでいます。毎年2月には甲州野梅展を富士川クラフトパークにて開催しています。

てくてく・・・（歩いてみよう）




1-26　日向山仏舎利平和宝塔（市川三郷町）

「富士見ふれあいの森公園」より、日向山山頂まで、遊歩道を２０分ほど歩くと、仏舎利平和塔に到着します。毎年、元旦には、ここから初日の出を見ようとたくさんの人が集まります。遊歩道には、まだ落ち葉が残っていたり、眼下には雲海が広がり、景色を楽しみながら登ることができます。初日の出を見るまでの間、たき火にあたりながら、みんなで待ちます。そして、ここから見える初日の出は絶景です。その後は、おいしい豚汁や甘酒が無料で振る舞われ、心も体もぽっかぽかになりました。



1-27　蛾ヶ岳（ひるがたけ）山頂（市川三郷町）

蛾ヶ岳は山梨百名山の１つに数えられ、四尾連湖から登るコースは片道１時間半ほどで登れます。初心者にも登りやすく、女性や家族連れのハイカーの方がたくさんいます。山頂から見渡すことのできる富士山や四尾連湖・甲府盆地は絶景です♪　最後の登りがつらいのですが、その分登頂した時の喜びはいっぱいです！何度か登っている人に聞くと、こんなに富士山がきれいに見える日はなかなかないそうです。町外、県外からの登山者の方と交流できるのも登山の魅力です。





てくてく・・・（歩いてみよう）



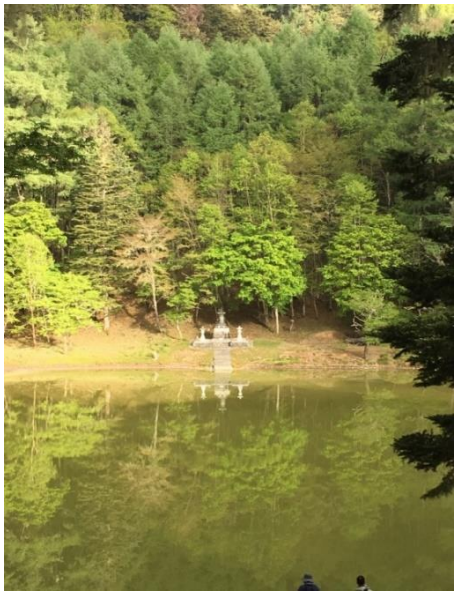
1-28　身延山頂からの富士山（身延町）

身延山からは、美しい富士山を見ることができます。まさに、絵に描いたような景色です



1-29　本栖湖の観光案内所付近（身延町）

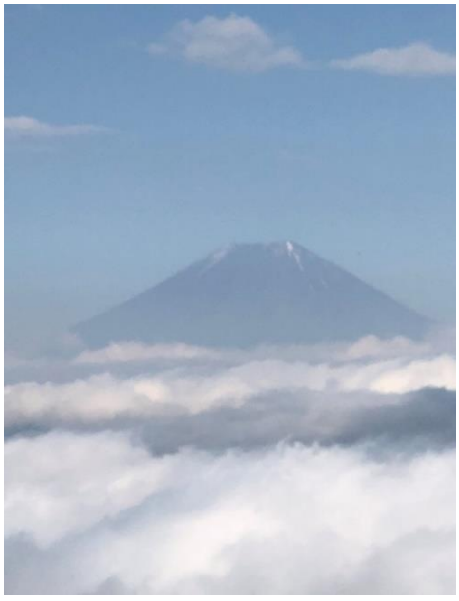
中之倉にある展望台から見る富士山も綺麗だけど、道沿いから見る富士山もなかなか。晴れた日の本栖湖ドライブはおすすめです。



一の池



七面山敬慎院



七面山からの富士山

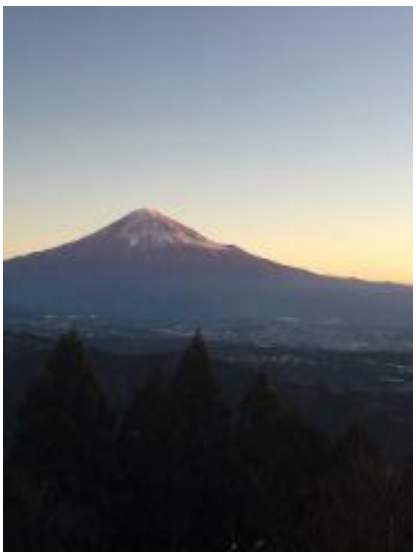


随身門

1-30　身延山久遠寺-七面山登詣（身延町）

身延山久遠寺の七面山登詣でを行うとみることができます。険しい山坂を越えていくと素敵な景色をみることができます。







白鳥山山頂より 初日の出

1-31　恋人の聖地　白鳥山（南部町）

ハート形から富士山を眺めると幸せになる・・・らしい♡ぜひカップルで♡
山梨百名山に指定され、百名山の中で最も低い山。左に朝日に照らされた富士山、右に駿河湾から上る太陽を臨めます。山梨県に居ながら、海をみることができるんです♪







1-32　高下ダイヤモンド富士と柚子（富士川町）

高下地区は、通称”日出づる里”とも呼ばれ、関東の富士見百景に認定されています。
冬至頃から元旦にかけて、富士山頂から日が昇る「ダイヤモンド富士」が見え、多くの人が訪れます。
小室・高下地区は、「穂積の柚子」として古くから生産されており、京浜地方で最高級品の折り紙がつけられています。

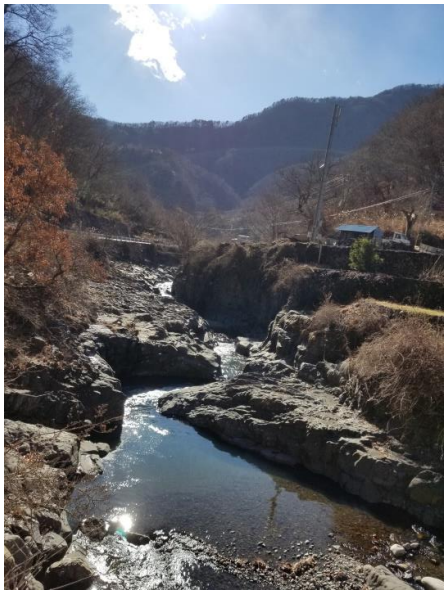
てくてく・・・（歩いてみよう）






1-33　双幹（そうかん）のケヤキ（市川三郷町鴨狩津向）

旧子安神社の御神木で、1株の根から2本の幹が伸びた「双幹」の容姿樹形など生態的、学術的に価値のある銘木です。樹齢500～600年と言われるこの木の根元近くには、長い年月の中でいつしか抱かれたお地蔵さんが。静けさの中で神秘的な空気に触れることができます。


1-34　芦川渓谷「千波の滝」（市川三郷町）

冬の芦川渓谷の見どころ。山の上から流れ落ちる高さ約８０mの滝が結氷し、荘厳な姿を見ることができます。県道３６号線から見上げる位置にありますが、アイスクライミングにも利用されると思うとゾクゾクしてしまいます。

てくてく・・・（歩いてみよう）





1-35　三珠地区の田園（市川三郷町）

甲府盆地の南端に広がる初夏の田園風景。流れる風に踊る、若く青い稲がさわやかです。夕刻には、櫛形山に沈む太陽が作り出す幻想的な空の色と水田が一体となり、包み込まれてしまいます。



1-36　「みたまの湯」からの甲府盆地（市川三郷町）

正面に南アルプスから八ヶ岳連峰の大パノラマを望むことができます。遠くの山の山頂付近に残雪をみることができる春のさわやかな空気が好きですが、季節を問わず、日が沈んでからの甲府盆地の夜景もとても素敵です。







1-37　大塚地区の古墳（市川三郷町）

曽根丘陵の一角に位置する大塚地区。小高い丘の上ののどかな田畑の風景に古墳があり、より一層ゆったりとした時間の流れを感じさせてくれます。春にはすみれや桜の花を楽しむこともできます。

てくてく・・・　（歩いてみよう）







1-38　四尾連湖（市川三郷町）

四尾連湖（しびれこ）は標高850mにある周囲1.2㎞の小さな湖で、「尾崎龍王」という四つの尾を連ねた龍神が住んでいるといわれる、雨乞い伝説のある湖です。湧水ならではの透明感で、四季折々の表情を見ることができます。湖畔では登山、キャンプ、釣り、ボート遊び、森林浴等が楽しめ、県内外からのお客様が思い思いの時間を過ごしています。
青い空と湖のグラデーションや湖面に反射する光の様子はいつまでも見ていられるほど好きです。









秋の四尾連湖畔。やわらかな日の光に照らされた静かな湖面は、磨かれた鏡のようです。山の上の神秘的な湖で清々しい空気を感じて下さい。



ゆるキャン▲で人気上昇の四尾連湖



ゆるキャン▲風にテラスでチャイ



湖岸のあやめが景色を色づけ



1-38　四尾連湖の初夏（市川三郷町）

四尾連湖は、御坂山地の最西部、蛾ヶ岳山頂付近にある自然湖。湖畔のキャンプ場が、人気アニメの「ゆるキャン▲」の舞台となったことから、県外から多くの人が訪れています。湖畔のテラスで、「ゆるキャン▲」に真似て、チャイを飲みました。スパイシーな甘い紅茶は美味しかったです。



1-39　藁アート（市川三郷町）

JR身延線 甲斐岩間駅のホームから東を見ると、大きな藁でできた市川三郷町のゆるキャラ「にんにん」がこっちを向いています。地元の若者が活性化をめざし毎年作っているものです。

てくてく・・・（歩いてみよう）







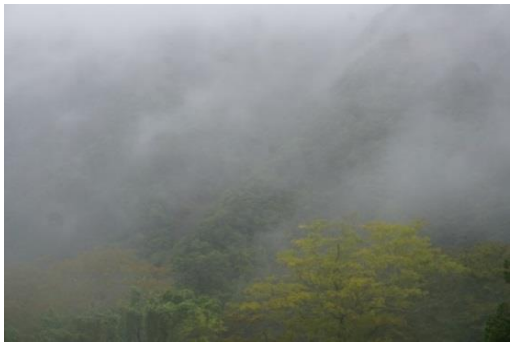
1-40　赤沢宿（早川町）

赤沢は、「身延山」と修験霊山「七面山」を結ぶ身延往還の宿場町として栄えた山間の静かな集落。現在も講中宿の家並みと石畳は往時の佇まいを今に残しています。青空の赤沢も素敵ですが、雨上がりは、石畳の落ち葉が綺麗です。平成５年に国の重要伝統建造物群保存地区に選定されました。



赤沢宿手前

きれいに手入れされた林床と杉林。



小雨の中の赤沢宿でしたが、霞がかった幻想的な景色を見ることができました。









赤沢宿２５周年記念事業　赤沢宿　清水屋

赤沢宿が文化庁による国の重要伝統的建物群保存地区に選定され２５周年。伝統的「千灯祭」と合わせ、この栄誉を記念した「油障子祭」も同時に開催されました。





1-41　羽衣白糸の滝（早川町）

古くから信仰の対象となっており、近くにある雄瀧に対して女瀧とされ対をなしています。秋は紅葉、冬は氷瀑が見られます。七面山の女人禁制を解いたことで知られる徳川家康の側室、お万の方の銅像が傍らに立っています。





1-42　新倉断層（早川町）

糸魚川静岡構造線の露頭。川を挟んだ対岸の崖に、古い地層が新しい地層の上にある「逆断層」を見ることができます。地質の境界、地球のエネルギーを感じることのできる場所です。







1-43　湯島の大スギ（早川町）

山王神社社内にあり、樹高45m、幹囲10.79m、伝説によると樹齢は千年以上といわれる巨樹です。幹囲を周遊できるよう遊歩道も整備され、長い年月を感じさせる樹幹とその大きさを間近で見ることができます。

てくてく・・・（歩いてみよう）



1-44　小原島の貝化石（身延町）

南アルプス公園線沿いに貝化石が露頭。
早川町内では糸魚川静岡構造線も地表で確認することができますが、ここは太古の地球の活動を観察できる貴重な場所です。







1-45　市川家住宅（身延町）

山梨県指定文化財にもなっている市川家住宅は、武田家に従った武士が豪農化し名主などを務めました。現在の主屋は1803年のものです。茅葺き屋根の建物に入ると、ひんやりとした空気の中、時が止まったような静かなひとときを過ごすことが出来ます。



1-46　何だコレ!?ミステリー 不思議な模様の巨石（南部町）

フジテレビ「世界何だコレ！？ミステリー」で紹介された、不思議な模様の巨石！ 世界で活躍する彫刻家　ケン平塚氏が２６歳の頃（３０年ほど前）、友人のすすめで彫った作品。「ワンラインアート」と呼ばれる手法です。

てくてく・・・（歩いてみよう）










1-47　南部町役場本庁舎周辺（南部町）

山間部の南部町は空が狭い（笑） でも、本庁舎周辺は南北に貫く国道５２号線と日本三大急流の１つ富士川に挟まれ、大きく拓けているので 空を広く感じることができます。
四季折々に空の表情が様変わり。雨上がりには富士川に架かる大きな虹がみられるかも♡

本庁舎から毎日篠井山を仰ぎみています。この篠井山をバックに、国道５２号線沿いに、道の駅とみざわのシンボル「巨大たけのこ」のモニュメントが堂々とそびえ建ち、遠くからでもその威容を誇ります。
施設内には、地元の新鮮な野菜や名物のお菓子などが並び、駐車場脇には鮎の塩焼きの幟がはためき、アイスクリーム店もあり。お土産選びや一休みにも便利。

４月になると直売所では町の特産である本物のたけのこが山積み。たけのこ農園でたけのこ掘りを体験。「たけのこ王」は隣町（笑）本庁舎では、毎年恒例のたけのこ祭りも開催されます！アクの少ない南部のたけのこはやわらかくてとっても美味しい！掘りたてのたけのこを煮物やてんぷら、姫皮の酢味噌和え、炊き込みご飯etc　いろんな食べ方で春を堪能～巨大たけのこを目指して、ぜひ南部町へお越しください♪



台風一過！秋の空

全国各地に被害をもたらした台風24号が過ぎ去ったあと、夕暮れの秋空。虫の音も響きわたり、いよいよ秋が深まります。

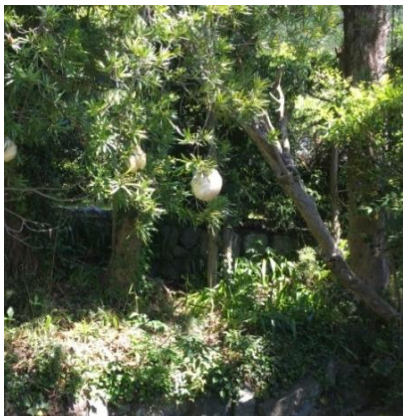


虹！

本庁舎２階ベランダから撮影。富士川から立ち上る虹を発見！富士川に架かる虹はよく見られるのですが、今回は富士川の真ん中から虹が出ていました♥

てくてく・・・　（歩いてみよう）





1-48　爬虫類はお好き？（南部町）

足元注意！！　町内の至る所で出くわします！
天然記念物のモリアオガエルの卵は、木の枝先にいくつも産み付けられ、まるで真夏のクリスマスツリー？！

















1-49　絶滅危惧種!?　ヤマトタマムシ（南部町）

ヤマトタマムシ。東京をはじめとした都市圏はもちろん、お隣の長野県ですら絶滅危惧種に指定されている超レア甲虫です！　首の可動範囲が結構広くキョロキョロした動き。他の昆虫とは違った愛嬌があります♥

てくてく・・・　（歩いてみよう）







1-50　月夜の段（南部町）

我が町には「月夜の段」という素敵な名前の場所があります♪いったい名前の謂われは何なのか？！　知りたくなりませんか。



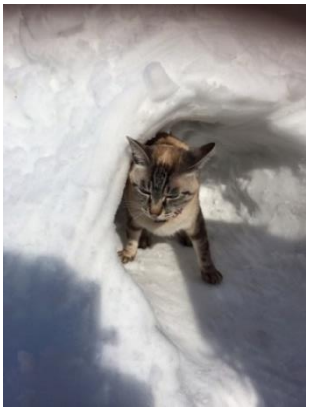




1-51　櫛形山（富士川町）

池の茶屋登山口からの登山道は整備されており、気軽に櫛形山を楽しむことが出来ます。アヤメも少しづつ元の姿へ戻ろうとしています。









1-52　冬景色（南部町）

比較的温暖な、ここ南部でも初霜降りました。　滅多に降らない雪に猫もびっくり♪

もうじき開通予定の中部横断道にてウオーキングが行われました。当日は快晴でぐるりと見渡すといつもと違う町の景色を堪能できました。





1-53　奈良王神社（早川町）

奈良王神社は、奈良王権現が祀られています。奈良王（第46代孝謙天皇）は病の治療のため、天平宝字２年に、奈良田に着き、八年間、奈良田の郷に遷居されました。この間に奈良王様が掘った池の水は御符水と呼ばれ、諸病に効能があるとされるなど、七不思議の伝説が残っています。

1-54　山林の紅葉（早川町湯島）

県道37号線は、美しい山々の中を通っています。ここを走る早川町営バスは、美しい景観のスポットで停車してくれます。バスから絶景の写真をカメラに収めることができるので、観光客はこのサービスに大満足です。



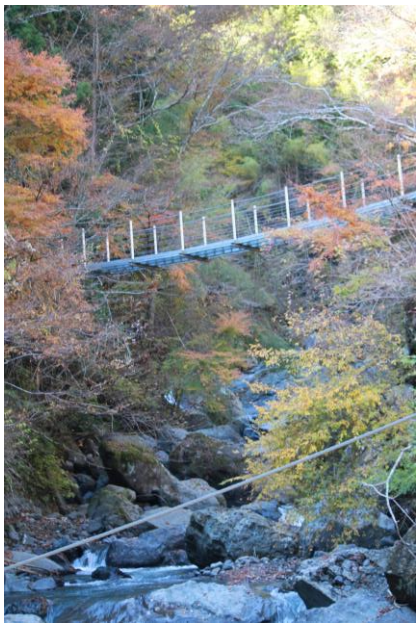


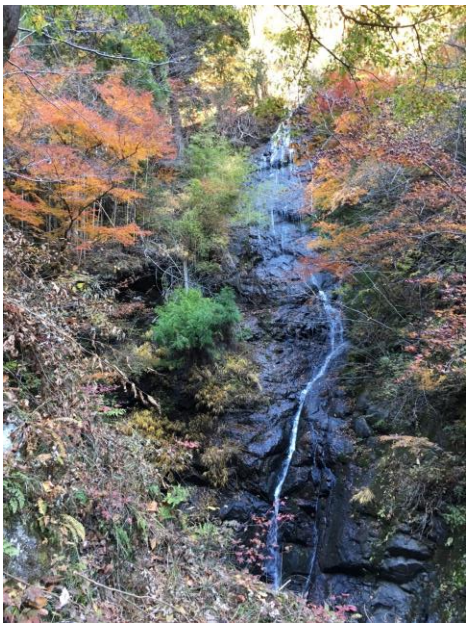
1-55　雨畑ダム湖（早川町）

雨畑ダムは、発電を目的に造成された民間所有のダムです。ダム湖の周辺は、秋の紅葉がとても綺麗です。
また、湖に面して硯匠庵があり、そこでは古くから彫り継がれてきた雨畑硯の技を見ることができます。

てくてく・・・（歩いてみよう）











1-56　大柳川渓谷の紅葉（富士川町鰍沢十谷地区）

大柳川渓谷には１０のつり橋と5つの滝があり、特に紅葉の時期は抜群の眺めがおすすめ。遊歩道が整備されており、誰でも気軽に散策できます。





1-57　穂積地区のコキア（富士川町）

穂積地区への入り口には、コキアが植えられています。真っ赤に紅葉したコキアはとても魅力的です。

ほっこり～（癒やされるぅ～）



2-1　歌舞伎文化公園（市川三郷町）

桜の時期の歌舞伎文化公園が大好きです！金川曽根広域農道沿いにあり、ここからの甲府盆地の眺めも良く、気持ちよく過ごすことができます。遊具のほか、広い芝生や小川のような水辺もあり、晴れた日の外遊びには最適です。



歌舞伎文化公園の水遊び

歌舞伎文化公園での水遊びです。毎年暑い時期になると子供たちでわんさかにぎわう人気のスポットです。





市川三郷町歌舞伎文化資料館

歌舞伎文化公園内にある歌舞伎文化資料館では、町ゆかりの市川團十郎に関する貴重な資料を鑑賞することができます。毎年4月下旬には色とりどりのぼたんの花が園内を彩ります。





2-2　市川三郷町役場三珠庁舎（市川三郷町）

「市川團十郎発祥の地」をＰＲしようと、役場三珠支所の入り口の自動ドアに市川家歌舞伎十八番のひとつ、「助六」の隈取りが出現。1月はお正月らしく獅子に隈取りで季節感たっぷりです。

ほっこり～（癒やされるぅ～）





2-3　市川地区中央部の街並み（市川三郷町）

市川地区の中央部では、歴史、文化、風景を生かしたまちづくりが進められ、「柿の木の辻」、「秋葉の辻」といったまちかどスポットが整備されています。

てくてく歩くと出会える憩いのスポットです。






2-4　ひらしお源氏の館（市川三郷町）

大門碑林公園に隣接した建物。別名「文化と武道の館」と呼ばれ、中に入ると広々とした空間が広がっています。写真展や書道展などが開催されるほか、運が良ければ写真にあるような地元の子供達の元気な姿が見られるかもしれません！また、高台にあるため、窓から眺める市川三郷町の町並みも最高です。

ほっこり～（癒やされるぅ～）









2-5　富士川クラフトパーク（身延町）

噴水越しに中部横断自動車道を望む。噴水は１０月中旬まで楽しむことができます。また、10月までバラが咲いているので紅葉と一緒に楽しむことができます。130種、約2900株のバラが迎えてくれるバラ園。バラ園が見えるカフェでお茶をすれば、とっても贅沢な気分に。
11月はメタセコイアやポプラなどの高木も紅葉し、並木道の散策ができます。日本庭園内も紅葉し、公園内の他のエリアとは別の静かな雰囲気です。
思いきり体を動かすことができる広い芝生広場やその片隅にある大きな「おもち」のようなふわふわドームは、小さな子供にも大人気。
夏には噴水広場でもたくさんのかわいい歓声が響きます。
広い園内には見どころがたくさんあり、１日ゆっくり遊び尽くしたい公園です。





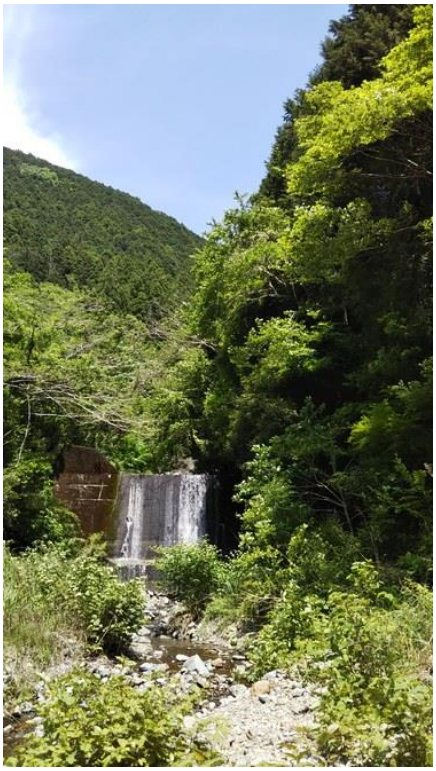








ほっこり～（癒やされるぅ～）











2-6　秘湯　佐野川温泉（南部町）

佐野川沿いの一軒宿　秘湯「佐野川温泉」　宿泊はもちろん、日帰り入浴・休憩も可能。源泉かけ流しの湯、硫黄泉です。
ぬるめの源泉はのぼせることもなく身体をじんわりと温め、炭酸の泡がしゅわしゅわと全身を包み込む♪これからの季節にお薦めです。
宿の周りは自然がいっぱい。川沿いにてくてく歩くと山の恵みに出会えますよ。









2-7　万沢小学校（南部町）

万沢小学校のシンボル「ひいらぎ」の巨木。校庭の中に巨大樹のある珍しい風景です。ここからも富士山が臨めますよ♪

ほっこり～（癒やされるぅ～）






2-8　硯匠庵（早川町）

町伝統の雨畑真石硯他、国内外の珍しい硯が展示されたギャラリー。
職人の指導による硯の製作体験もできます。

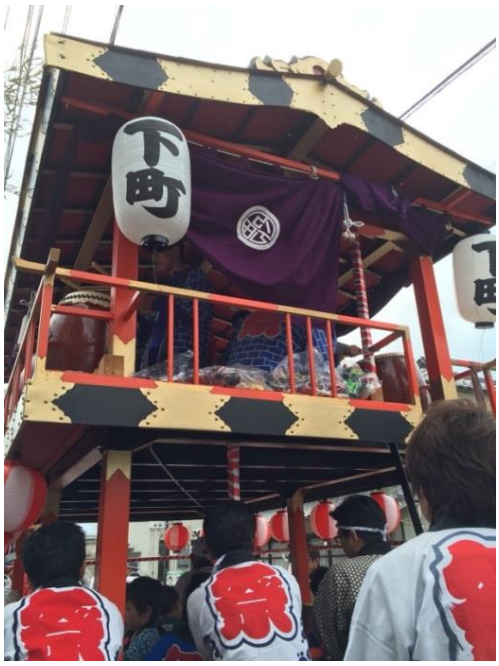




2-9　道の駅　富士川（富士川町）

2014年7月にオープンした道の駅富士川は新鮮な野菜、地域の特産品などが並び、太鼓堂をモチーフとした展望台からは360度の眺望が楽しめます。芝生広場には、篠原勝之（通称くまさん）が制作したモニュメント（富士川龍門）があります。建物周辺のハートが描かれたブロックを全部見つけると幸せになれるとか♡

ほっこり～（癒やされるぅ～）







2-10　宮原浅間神社「春の例大祭」（市川三郷町）

宮原浅間神社「春の例大祭」は、六郷地区の宮原、岩間、葛篭沢（つづらさわ）の３地域が３年に１回当番となって行うお祭りです。お神輿や地域ごとに特色のある山車が町内を練り歩きます。４月上旬の風景です。







2-11　大塚にんじん収穫祭（市川三郷町）

市川三郷町で栽培される大塚にんじんの種は、どこでも入手できる「国分鮮赤大長人参」という品種ですが、通常は長くて30センチまでしかなりません。肥沃できめこまやかな大塚地区の「のっぷい」と呼ばれる土壌だからこそ、100センチにもなる人参に育ち、香りも栄養価も高くなります。毎年12月はじめには大塚にんじん収穫祭が開催され、たくさんのお客さまが人参を求めてやってきます。



2-12　市川三郷町高田から眺める神明の花火（市川三郷町）

市川三郷町の一大イベント「神明の花火大会」。まつり会場で花火を真下から仰いで大迫力を体感するのはもちろんおススメ！ですが、少し離れた場所に自分だけの特等席を用意して、ゆっくり眺めるのもぜいたくな時間です。











2-13　市川三郷町花火資料館（市川三郷町高田）

神明の花火で有名な市川三郷町では、5月23日～８月8日までの間、花火文化の情報を発信する「花火資料館」が開館しています。花火の歴史から、花火のしくみ・構造などの説明パネルや、打ち上げのセットなどが展示されています。館長さんのお話もとても興味深い内容です。是非一度訪れてみてください。ちなみに入場無料です。





2-14　はなびかん（市川三郷町高田）

花火資料館の向かい側に、花火の専門店“はなびかん”があります。地元で生産されている線香花火「市川神明牡丹」のほか、全国各地の珍しい花火まで、300種類以上あります。バラ売りですので、いろいろな種類の花火を選んで、楽しむことができます。

ほっこり～（癒やされるぅ～）





2-15　身延山久遠寺（身延町）

長い階段でのスポーツ少年団の新年の練習風景。

毎年１０月の２週目の土曜日に行われる「身延山万灯行列」。「身延山万灯行列」は、日蓮聖人ご入滅の際に、時ならぬ桜が一斉に咲き誇った故事にちなみ、全国から約50の「万灯講」の団体2000人が集まりす。身延山総門から本堂までを、華やかな万灯が練り歩き供養を行う、盛大な行列です。





2-16　なぎんでー（身延町）

昔から身延町手打沢地区にて開催される7月夏祭りは、地域住民のみで行われる小さな祭りです。ここで行われる「なびんでー」は藁で作った飾りに向かって、火をつけた藁束を投げ入れるというもの。小さな集落の中で、火の付いた藁束がいくつも飛び交います。塔の先に火が付くと、中に入ったロケット花火が飛び交うという激しさ。驚きのお祭りです。





2-17　相又の夏まつり（身延町）

相又地区で8月に開催される夏まつりは、8年前までは途絶えたままでしたが、この地で活動する農業法人と、都会の方々の交流により復活しました。盆送りの大松明に投げ松明と、地元の方による屋台や盆踊りで盛り上がります。

ほっこり～（癒やされるぅ～）









2-18　西嶋地区イルミネーション（身延町）

見上げれば冬の星空。眼下にもまた広がる電子の星空。身近な非日常の演出が魅力。

双子のスノーマンが可愛くて思わず撮ってしまった１枚。寒いけど行ってよかったと毎年思います。











2-19　万沢浅間神社「祇園祭」　宵祭り、稚児舞、子ども神輿（南部町）

7月14日（土）～15 日（日）　万沢浅間神社　万沢祇園祭を開催。宵祭り前の夕刻、浅間神社境内にて稚児舞が奉納され、各地区の子ども神輿が集まり渡御が行われます。本祭りには、早朝から各地区の子ども神輿が各家庭をねり歩き、また、午後からは稚児舞巡行が本殿を出発。しめ縄が張られた宿場通りを列を連ね太鼓を鳴らし各地区を回ります。最後に富士川河川敷にて祝詞が唱えられ稚児舞を奉納し、地域の災厄や穢れを清めます。

ほっこり～（癒やされるぅ～）












2-20　南部の火祭り（南部町）

２尺玉　西岸　南部側より撮影（左の写真）
尺玉連発　東岸　内船側より撮影（右の写真）
毎年８月１５日に開催される夏の一大風物詩「南部の火祭り」

読経と共に卒塔婆を組み上げた大たいまつが燃え上がり、富士川の両岸には一斉に点火される百八体のかがり火が燃え盛ります。また、次々と打ち上がる花火が夜空を彩ります。山に囲まれた南部町では、花火が上がるとその反響でビリビリと震えますよ。最後を飾る、山あいに響き渡る２尺玉の大迫力をぜひ全身で体感してください！






えっ？　ゴジラ？！

アニメ「ゆるキャン△」の主人公が登校時渡る「南部橋」。その下、河川敷から打ち上げられる花火はもちろん、燃え盛る百八体も見応えがありますよ♪　この写真、なんだかゴジラに見えませんか？

ほっこり～（癒やされるぅ～）








2-21　ゆずの里「絶景ラン＆ウォーク大会」

この大会は、道の駅をスタートし棚田コース、ダイヤモンド富士コース、ゆず畑コースを走ったり、歩いたりしながら、富士山の絶景や、エイドでのおもてなしを堪能できる心あたたまる大会です。ぜひ皆さんも参加してみてください。

ほっこり～（癒やされるぅ～）





2-22　市川大門手漉和紙（市川三郷町）

市川大門手漉和紙の歴史は古く、奈良時代末の宝亀4年（773年）の記録に、紙の産地として甲斐の名が記されています。804年には、平塩の岡にあった天台宗平塩山「白雲寺」の旧記に、この地域に紙漉があったことが記録されています。その後、長年にわたり紙漉技術は改良されながら、引き継がれています。

手漉和紙の主な原料は、写真左上の右からみつまた、こうぞ、ぶどうです。それらは煮詰められ細かい繊維（写真右上）にして用いられます。









和紙の手漉き

和紙の手漉きは、材料と“のり”の入った溶液に、すだれと木枠でできた舟を沈めて、紙の材料をすくい（中段写真左）、水を切り（中段写真右上）、乾燥して、仕上げます。紅葉などの切り紙や色をつけることで、いろいろな魅力的な手漉和紙（下段写真）ができます。

伝統ある手漉和紙の体験をすることもできます。私もトライさせていただきましたが、材料を均等に漉くのがとても難しかったです。

ほっこり～（癒やされるぅ～）





2-23　網倉の虫送り（市川三郷町）

市川三郷町の旧六郷地区にある「網倉集落」現在7件のみの限界集落に、毎年7月後半の土曜日多くの出身者が『虫送り』に集まります。江戸時代から続くこの行事は、邪悪な霊を追い払う・火に集まった害虫を駆除するといった意味で行われているそうです。





2-24　高萩の１０８灯（市川三郷町）

毎年8月16日送り盆の夜、市川三郷広域農道から芦川沿いを東に進むと、高萩地区のガードレールや山の中に火が灯ります。山の中腹から打ち上げられる花火も、小さな集落ながら迫力モノです。



2-25　大島の小正月（身延町）

小正月のやなぎ飾り。このやなぎを輪にして、屋根に乗せておくと火事にならないとされています。小正月には身延町の各地でこの飾りがみられます。





2-26　どんと焼き（富士川町）

富士川町戸川沿い・鰍沢警察署前から西に向かって延びる川岸には、1月1週目を過ぎたころになると、大きな「おこや」が立ち並びます。1月14日の夜、一斉におこやに火が入り、花火が打ち上がり、その年一年の無病息災を祈ります。西の入地区では道祖神前で獅子舞も。







2-27　出初め式の（富士川町）

毎年1月の日曜日早朝から行われる、消防団の出初め式は冷え切る空気の中、町内全域で活動する消防団らによる、さまざまな催しが繰り広げられます。その中でも、旧鰍沢町の消防団によって受け継がれてきたはしご乗りは見事の一言につきます。合併に伴い、旧増穂町の若い団員も参加し、高度な技を披露しています。





2-28　今夜は十五夜です(南部町)

十五夜にはすすきと野の花を飾り、お月見団子を供えます。今夜のお月様もきれいにみえました♥

にっこり＾＾（満足、満足。）



3-1　甘々娘（市川三郷町）

甘々娘（かんかんむすめ）は生も最高！

採りたての甘々娘を生で！

とても新鮮で糖度が高いと農家さんから勧められ てモリモリ食べてます。6月には甘々娘の収穫祭があるので楽しみにしています♪











3-2　甘々娘収穫祭（市川三郷町）

市川三郷町で６月に開催される甘々娘の収穫祭。
甘々娘は糖度が高いとうもろこしとして有名です。
お祭りでは収穫体験もできます。自分の手で収穫できることに、子ども達は大興奮。まずはその場で収穫したとうもろこしを生のままいただきました！フルーツのようにとっても甘い！！茹でたとうもろこしも、みずみずしく、甘く、収穫してきたとうもろこしをあっという間に完食してしまいました。
また、この時期の少し前から、ヤングコーンも出回ります。ヤングコーンはとうもろこしの栽培途中で摘果したとうもろこしの赤ちゃん。茹でて食べてもいいのですが、今回は酢漬けにしてみました。さらにヤングコーンのひげは、茹でてナムルにしておいしくいただきました！

にっこり＾＾（満足、満足。）



3-3　ブランド農産物（市川三郷町）

地域の農家の愛情をいっぱい受けて育った大塚なすは７月下旬～１１月頭まで楽しむことができます。市川三郷町ののっぷい土壌（肥沃な火山灰土）ではなすの他、スイートコーン『甘々娘』、野沢菜、大塚にんじんなど様々なブランド農産物を育てています。



3-4　なす畑（市川三郷町）

品質の良いなすを栽培するためには、なすの誘引を行い、太陽がよく当たるようにすることが大事とのことです。苗が整列し、整った畑はとても綺麗です。







3-5　のっぷい農産物直売所（市川三郷町）

市川三郷町の大塚地区は「のっぷい」と呼ばれるきめ細やかな土が滞積したで肥沃な土地です。この地で収穫される味わい深い野菜が並ぶ、農産物直売所は温泉施設「みたまの湯」に隣接することもあり、毎年26万人もの人が訪れます。野菜を購入するなら午前中がおすすめ。

にっこり＾＾（満足、満足。）



3-6　あけぼの大豆の収穫（身延町）

あけぼの大豆は、曙・大須成地区を中心に命じ時代から栽培され続けています。普通の大豆よりも大きく、糖度も高いことが特徴です。10月に開催されるあけぼの大豆の収穫祭には、県内外から多くの人が訪れます。





3-7　矢細工あけぼの大豆圃場（身延町）

晩夏のあけぼの大豆と青空。太陽の光をたくさん浴びて、甘くて大きな大豆に成長中。









3-8　お茶畑（南部町）

南部町は山梨県一のお茶の産地。町内の所々でお茶畑を臨むことができます。地元では、新茶の時期には、お茶の新芽で天ぷらを食べるとのこと。独特のさわやかな香りが口中に広がるそうです。南部茶は茶葉やペットボトル入りのお茶でも気軽に楽しむことができます。



新茶の季節

たけのこの収穫が終わる頃、新茶の季節が訪れます。あちらこちらのお茶畑でお茶を摘む人々の姿がみられ、お茶刈り機のモーター音が響きます。　「甲斐のみどり　南部茶」は町の特産品。道の駅とみざわにて、新茶を絶賛販売中！

にっこり＾＾（満足、満足。）





















3-9　体感型・食のテーマパーク「道の駅なんぶ」オープン！（南部町）

山梨県の最南端「道の駅なんぶ（なんぶ・村の駅）」が７月21日（土）にグランドオープン！　インスタ映えするスイーツ♥オリジナル商品や農産物直売所、山梨の名産品もズラ～リ勢ぞろい♪　広い駐車場、キッズルームやドッグラン、南部氏の歴史展示室もありますよ。







道の駅なんぶ　騎馬像

公式にお披露目された「南部三郎光行公」の銅像。唯一残る古文書の絵図から最新技術で立体化された2.5次元武将。光行公が跨る「南部馬」はサラブレッドよりも小型でパワフルな在来馬です。（現在、南部馬は絶滅。残念ですが本物を見ることはできません）　食堂では美味しい定食やスイーツがいっぱい♥　ぜひ食べにきてください。

にっこり＾＾（満足、満足。）













3-10　道の駅とみざわ(南部町)

国道５２号線にいきなり巨大たけのこが出現！鮎の塩焼きの幟がはためき、店内には産直野菜が並びます。地元商店のお菓子や名産の南部茶、たけのこの瓶詰など。ここならでは！の直産品が揃っていますよ。岩田屋さんの小麦マンジュウ♥　笹の葉にくるまれ、中身のアンはもちろん外の皮がもっちりして美味しい！

にっこり＾＾（満足、満足。）















3-11　たけのこが豊作です！（南部町）

今年はたけのこが豊作！暖かい日が続き、例年よりも出荷が早く丸々とした良いたけのこが山積み。恒例のたけのこ祭りも大賑わい！竹工芸「招福笑い竹」ご利益にあやかりたい。
この時季には筍との生存競争！たけのこは毎日出てくるので次々と掘らないと１～２日行かないだけですぐに伸びてあっという間に竹になってしまいます。

にっこり＾＾（満足、満足。）



みたまの湯食堂みはらし亭
のっぷい野菜カレー（市川三郷町）



なかや
たけのこカレー（南部町）



YAMATO
鹿焼肉定食（早川町）



鍵屋
鹿肉のトマト煮（早川町）



日出づる里活性化組合
ゆずうどんランチ（富士川町）



大島農林産物直売所
手打ちうどんランチセット（身延町）



南部路　竹の子釜めし（南部町）



国本屋
護符バーガー（富士川町）

3-12①　峡南地域の食材を活用したランチメニュー等試食会
（峡南地域）

　峡南地域を感じ、味わってもらえる食の試食会が身延地区公民館　下山分館で開催されました。ランチメニューやドリンク、デザートなど、峡南地域の食が集まり、大盛況でした。



ゆばの里
ゆば丼（身延町）

にっこり＾＾（満足、満足。）



井上農園
すものジュース
ぶどうジュース（富士川町）



日出づる里活性化組合
ゆずジュース・ゆずサイダー（富士川町）



もちづき農園
ﾗ･ﾌﾗﾝｽｼﾞｭｰｽ・すもも貴陽ｼﾞｭｰｽ
（富士川町）



南アルプス財団
山ぶどうジュース（早川町）



ソイコティー
（身延町）

茶工房まるわ
和紅茶・ゆず茶（南部町）



まあちゃん家
甘々娘甘酒・大塚人参甘酒（市川三郷町）



曙大豆入り豆餅（身延町）



レストランニューポート
甘々娘パウンドケーキ（市川三郷町）

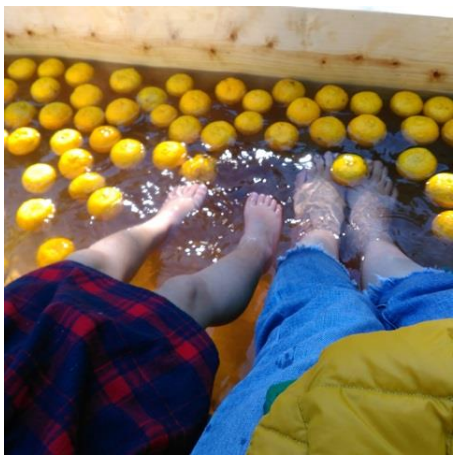


大島農林水産ぶつ直売所
蒸しパン（身延町）

3-12②　峡南地域の食材を活用したランチメニュー等試食会
（峡南地域）

　峡南地域には、多様な農産物が生産されていることを改めて知ることができました。この日は40種類以上の食が提供されましたので、私も、「おなかいっぱい！幸せいっぱい！」になりました。

にっこり＾＾（満足、満足。）


3-13　ゆずの里まつり（富士川町）

富士川町で１１月に開催される「ゆずの里まつり」。ゆず湯の振る舞いや、つきたてのゆず餅・ゆずうどん・ゆずの加工品などの販売や、ゆずの収穫体験、ゆずの足湯など、ゆずづくしのお祭りです。収穫したゆずで子どもとポン酢を作ってみました。様々な農産物の産地である山梨の、地元ならではの楽しみです。







3-14　レストラン ニューポート（市川三郷町）

地域で愛される洋食レストラン。お得な週替わりのランチは、お肉とお魚料理、サラダ、スープ、ライスで女性だけでなく男性も満足できるはずです。季節に応じて特色ある地元の食材も味わえます。店内には、手作りのパンやスイーツも並んでいます。



3-15　大塚なすの簡単料理（市川三郷町）

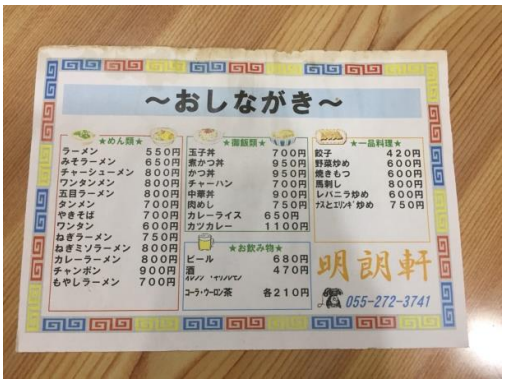
地域の女性農業者が考案した簡単料理大塚なすを使ったなす料理です。なす皮のきんぴら（左上）、なす田楽（左下）、ナスとピーマンのみそ大葉炒め（右上）、なすゼリー（右下）。大塚なすはとても美味しいので、いろいろな料理にアレンジできるとのことです。こちらの料理は手軽に作れてとても美味しかったです。

にっこり＾＾（満足、満足。）









3-16　明朗軒（市川三郷町）

昔ながらの佇まいのラーメン屋さん。ラーメンだけでなく餃子やレバニラなどの一品料理もおススメですが、ご飯ものもチャーハンのほか煮かつ丼やカレーライスまである充実のラインナップです。











3-17　あめ家（市川三郷町）

ランチから夜の宴会やお弁当まで幅広く対応してくれる、地域の頼れる食堂。メニューも豊富でみんなで楽しめるお店です。

人気の「たんたん油そば」。

野菜たっぷりでピリ辛。男女を問わずファンが多い一品です。

にっこり＾＾（満足、満足。）









3-18　六郷特産品加工組合「夢ひろば」（市川三郷町落居）

六郷地区の昔ながらのおやつ「あんびん」（平たいおまんじゅう）や草もち、食事にもなるコロッケ、巻きずしなどを販売しています。地元のお祭りでもお店を出しているおなじみの味です。近くの加工所では、地元のおばあちゃんたちが十五夜のおだんごを作りながら優しい笑顔を見せてくれました。









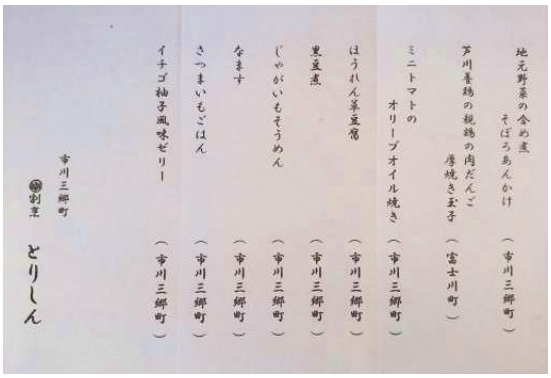


3-19　久保屋（市川三郷町市川大門）

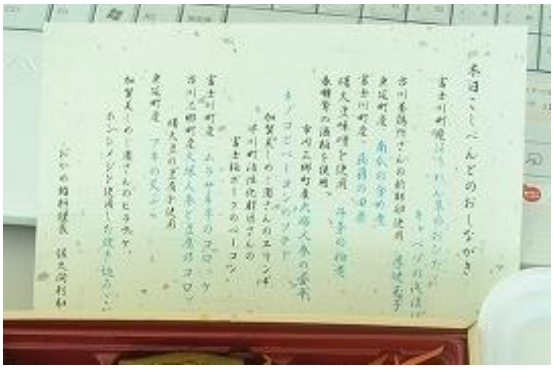
市川大門の住宅街の一角に、お蔵を改装した焼き鳥屋さん「久保屋」があります。店内の雰囲気とカウンター9席という小さなお店ならではの心遣い、それにサービス満点のランチをいただき、次は夜に来たいなと思うのでした。予約してお出かけください。

にっこり＾＾（満足、満足。）









3-20　とりしん（市川三郷町）・3-37　おかめ鮨（富士川町）の「こしべんと」

「田舎料理は旅をしない」をコンセプトに峡南地域（市川三郷町・富士川町・身延町・早川町・南部町）の食を味わって頂く企画が「こしべんと」というお弁当です。峡南地域の飲食店が作る「こしべんと」には、すべてお品書きがつけられます。地元の風と空気を感じながらお楽しみください。





3-21　こしべんと（富士川町）

峡南地域では、旬の食材をふんだんに使用した、こしべんとをいろいろなお店で提供しています。

「こしべんと」とは、腰にさげる弁当のこと。江戸時代に、勤番の下侍が袴の腰に弁当を結び付けて出仕したことから、このように呼ばれています。

にっこり＾＾（満足、満足。）

















3-22　南アルプススプラザ 農家レストラン「早川舎」(早川町)

４月28日にリニューアルオープンした南アルプススプラザ、お土産売店・レストランを改装し総合観光案内所も併設されました。
レストラン「早川舎」はメニューが一新され、オーブンでホイル焼きにしたアツアツのハンバーグやパスタなどの他、手作りチャーシューののったラーメンも人気です！
また、スイーツも濃厚な味わいのブリュレ、しっとり甘いパウンドケーキで心もおなかも満たしてくれます。



3-23　武蔵屋（早川町）

早川町の赤沢宿にある「武蔵屋」は地元のおかあさん手作りの定食が1メニューのみ。手打ちそばと季節の野菜や山菜の天ぷらに、きびごはんや煮物などボリューム満点な上に、なつかしいおいしさ。夏はつめたい茂倉うりに味噌をつけたサービスも！

にっこり＾＾（満足、満足。）







3-24　レストランスーヴニール(富士川クラフトパーク内)

（身延町）

「3000本のバラに囲まれたカジュアルフレンチレストラン」

地元の食材や旬の食材を中心にカジュアルフレンチがガラス張りの店内でバラや紅葉をみながら楽しめます。メニューはお肉とお魚の2種類。お好みでサラダやスープ、デザートなどをセットにすることも可能です。テイクアウトコーナーもあり、ソフトクリームなどを公園内で食べることもできます。写真は11月上旬。バラと紅葉が一緒に見られます。







3-25　日出づる里活性化組合(富士川町)

穂積地区で収穫されるゆずを、様々な商品に加工し販売しています。ゆずポン酢、ゆず味噌、ゆずドレッシング、ゆずゼリー、ゆず餅など。ゆずは、皮をきざんでそのまま薬味として、丸ごと刻んで砂糖湯を注ぎゆず湯としてもお楽しみいただけます。

にっこり＾＾（満足、満足。）







3-26　平林交流の里　みさき耕舎(富士川町)

正面には雄大な富士。眼下には美しい棚田が広がる見晴らしの良い高台にあります。富士を眺めながら手打ちそばを堪能できます。そば打ち体験では、打ちあがった麺をその場でゆでて味わう事ができます。









3-27　ミオピアット（富士川町）

ランチタイムには多くの女性客で賑わうパスタのお店。ランチセットにはケーキがつき、大満足。写真はキャベツとホタテのトマトパスタ。ブロッコリーときのことベーコンと温泉卵入りカルボナーラ。

（3月25日以降、半年間休業の予定です。）

にっこり＾＾（満足、満足。）





3-28　うな吉(富士川町)

カウンター席では、目の前で鰻をさばいたり、焼いている様子を眺められます。焼きたての鰻はとてもやわらかく、最高に美味しいです。









3-29　殿原倶楽部「ナチュラルダイニング」 (富士川町)

地域の素材を大切にした自然食レストラン。落ち着いた空間でおしゃれなコース料理を味わえます。

にっこり＾＾（満足、満足。）



















3-30　ＫＥＬＬＹ（南部町）

古民家材を使用した、懐かしいようなモダンなお店。外観も内装もステキ♪　カウンターの鉄板で、お好み焼き、焼きそば、ステーキなど、メニューは豊富。今回はイタリアンなコースを頂きました。ランチもあり♥

にっこり＾＾（満足、満足。）











3-31　パンのはな（市川三郷町市川大門）

手作りにこだわった酒だね酵母入りパンが、100円～200円と手ごろな価格で楽しめます。
惣菜パンやデザートパンも並び、ちょっと食べるのも子どものおやつにもちょうど良いです。女性パン職人花輪さんが作り出すパンは食材の組み合わせと手ごろなサイズ感が絶妙！お昼の時間帯にはこじんまりした店内が人でいっぱいになるほど人気です。入口のブランコが目印です！









3-32　春日屋（南部町）

名物、内船クリームあんぱん（１６０円）は、アニメ「ゆるキャン△」の聖地巡りの方々にも人気で、１日１００個売れた日もあったとか。ボリュームたっぷりですが甘すぎず、パンもふわふわなのでペロリと食べられます♪　お店のお母さんがとっても優しい♡

にっこり＾＾（満足、満足。）



3-33　アデムク亭(富士川町)

おいしそうなパンたちでにぎわう店内。あなたも一度食べたらやみつきに。

クロワッサンアマンディーヌ・・アーモンド風味のクリームをたっぷりのせ焼きあげたクロワッサン。（写真下右の①）

いちじくのパン　クリームチーズ入り・・濃厚な甘みの干しいちじくとクリームチーズの相性は抜群。（写真下右の②）リンゴとクリームチーズのデニッシュ（写真下右の③）









3-34　精良軒（富士川町）

大正７年創業、今年１００年目を迎えた精良軒さん。今にはめずらしく、ショーケースでパンを販売しています。このほかに和菓子・洋菓子もあります。
初代は和菓子屋さんからはじまり、戦時中は砂糖などが手に入らなかったため、わらじを編んでいらっしゃったそう。２代目からは和菓子だけでなく、パンも始め、現在の４代目に至ります。
おすすめは、ミルクパン。見た目は食パンですが、食べてみると、しっとりとした食感に、クリームは入っていないのにクリームのような甘い味が口に広がります。お店で一から作ったあんこを使った和菓子もおすすめです。夏に向けて店頭には水ようかんとあんみつが並んでいました。





にっこり＾＾（満足、満足。）





3-35　相田氷問屋（市川三郷町）

大正７年創業の相田氷問屋さん。１００年前は、天然氷を「ぬか」で保冷して、氷蔵に保管していたそう。天井の高い店内はひんやりとしていて、昔のレトロな面影が残ります。

店先では、一貫目（３．７５ｋｇ）の氷を半分にしたものを削って、あっという間にかき氷を作ってくれます。４月初旬から１０月中旬まで、かき氷（２５０円）が楽しめます。味は、いちご・メロン・レモン・ブルーハワイ・マンゴーの５種類があります。





3-36　山梨県富士川クラフトパーク（身延町）

山梨県富士川クラフトパークではバラ園のバラが見頃を迎えています。ここでは、バラを見るだけではなく、食べることもできます！

今年から販売をスタートした「バラジャムサンデー」は、笛吹市で無農薬で栽培され、手摘みで収穫された、バラを使ったジャムと、濃厚なソフトクリームの相性が最高です。

にっこり＾＾（満足、満足。）

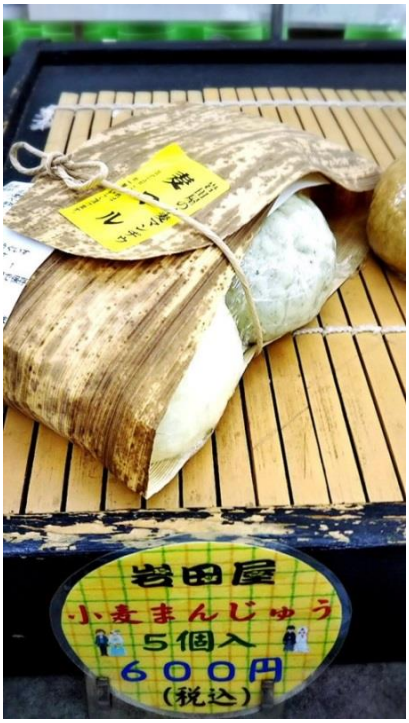




3-37　香菓堂（南部町）

若い女性パティシエが起業し評判のお店へと成長！味へのこだわりと女性ならではの繊細な美しさ。食べてしまうのがもったいな～い。でも止まらない美味しさ♪　おすすめは、季節のフルーツタルト♡









3-38　老舗小麦まんじゅう岩田屋(南部町)

南部町に本店を構える老舗小麦まんじゅう屋さん。 静岡県富士市や東京都など、県外に支店があるそうですよ。さすが老舗！ 餡は甘すぎず良い塩梅で、皮がもっちりとして昔ながらの素朴な味わい。「白地あずき」「黒蜜地あずき」「よもぎ地あずき」「よもぎ地うぐいす」など５個入りで笹の皮にくるまれています。バラ売り（各１２０円）もあり。当町で会議があるときは「お茶菓子は小麦まんじゅうね！」と、他町の方からもリクエストされる人気物です♥

にっこり＾＾（満足、満足。）











3-39　タマルヤ製菓舗（南部町）

イチゴショート、プレーム・オ・フレーズ、ブランボワーズetc ショーケースに並んだ色とりどりのケーキ。中でも一際目を引くマカロン。抹茶・チョコ・ストロベリー・レモンの４種類（各１３０円）がカラフルでインスタ映えします♪半生しっとり系の美味しいやつなので、当日召し上がらない場合は冷蔵庫での保存を推奨。和スイーツの生姜最中も非常におすすめ。





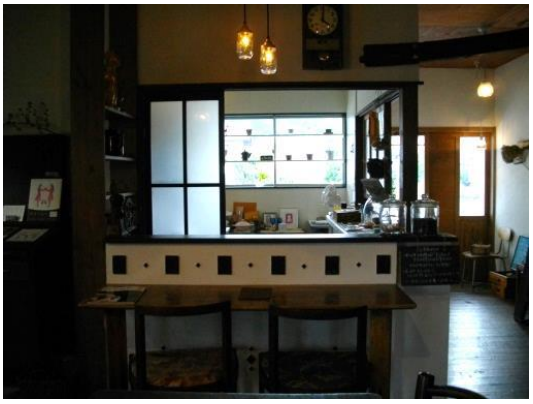
3-40　雨畑紅茶Ya!Tea

(早川町雨畑)

雨畑地区において、有機肥料で育てた雨畑茶でつくられた和紅茶。紅茶特有の渋みやえぐ味が少なく、とてもやさいい味の紅茶です。是非、一度、飲んでみてください。

にっこり＾＾（満足、満足。）











3-41　茶話堂 Shion　-詞音-（市川三郷町上野）

元印刷所だった建物をリメイクしたという喫茶店。

店内に配置されたテーブルや椅子などの家具は長い間大切に使われてきた落ち着きを醸し出し、優しい時間が何とも心地の良い空間です。丁寧に淹れられたおいしいコーヒーと手作りスイーツに心もカラダも満たされます。











3-42　奈良田集落と古民家カフェ鍵屋（早川町）

早川最北の秘境・奈良田集落は、孝謙天皇の七不思議伝説や焼き畑文化など、独特の文化が残る地区です。奈良田集落に2015年10月、ユネスコエコパークステーション・古民家カフェとしてオープンした鍵屋では、早川町の特産品を使った軽食やスイーツが味わえます。

にっこり＾＾（満足、満足。）





3-43　ゆずびたし団子（富士川町役場　不思議発見隊）

不思議発見隊では、町のPR、地域活性化のため、町の特産品「ゆず」を使った商品開発に取り組んでいます。「ゆずのみたらし」にひたすことから、「ゆずびたし団子」とネーミングし、地域の組合から商品として売り出すことを考え、加工しやすく、食べやすい「団子」にしました。団子とみたらしのあんにゆずの皮を入れ、程よくゆずがアクセントとなっています。この「ゆずびたし団子」はゆずの里まつり「ゆず加工品品評会」において峡南農務事務所長賞を受賞しました。

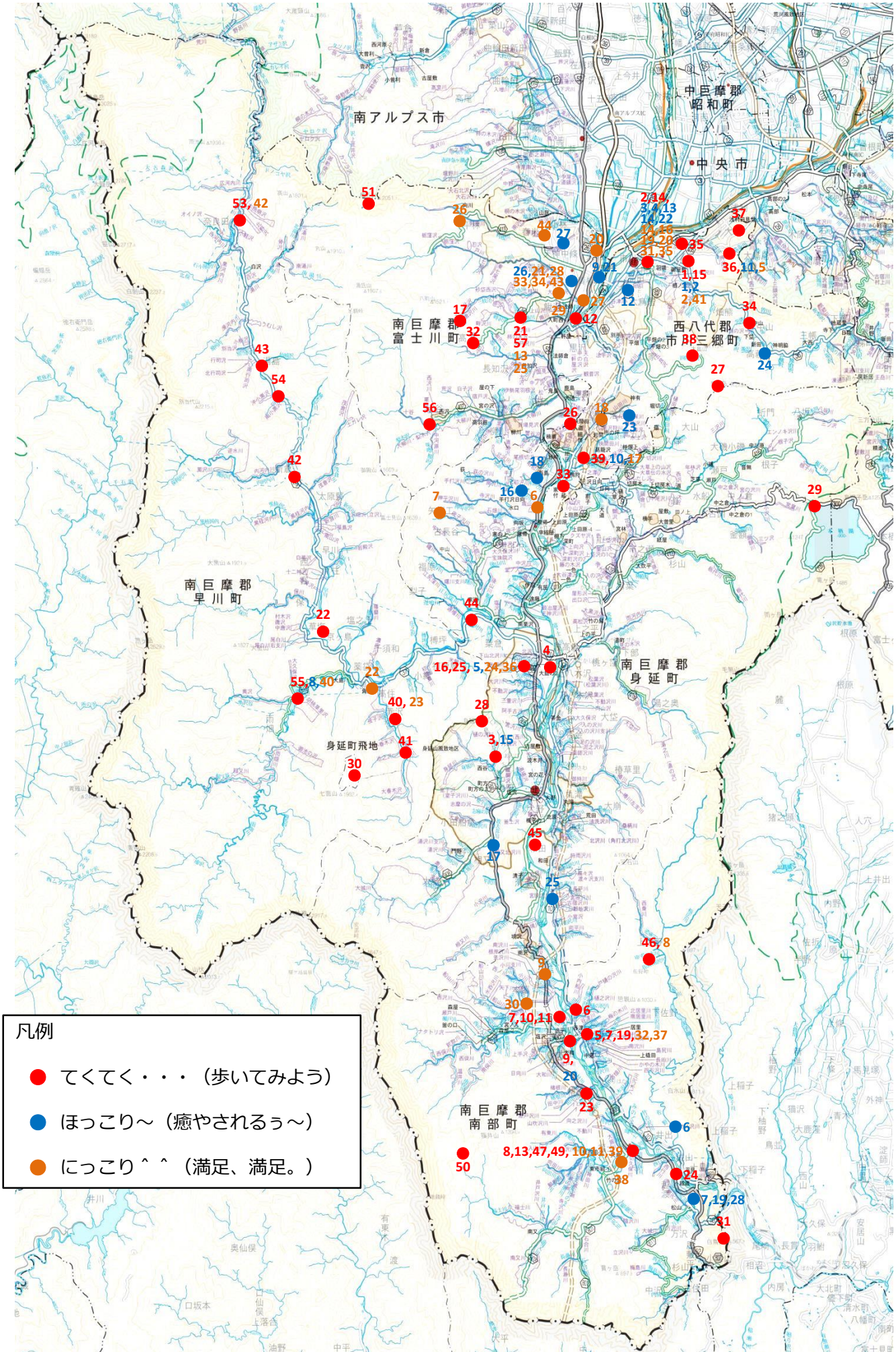




3-44　耕作放棄マスカットを活用（富士川町）

地域の高齢化に伴い、果樹園の耕作放棄も目立ち始めました。富士川町つきよね地区では、地元住民グループが耕作放棄となったぶどう：マスカットの畑を復活させました。このマスカットはジュースに加工され、ふるさと納税の商品として人気です。

写真の撮影箇所　位置図（全体）



峡南地域の魅力的な景観や空間を見つけて写真に収めました。峡南地域には、まだまだ魅力的なところがたくさんあります。これからも素敵な場所をご紹介していきます。

平成31年2月
峡南地域市町村女性職員会

市川三郷町　早川町　身延町　南部町　富士川町　山梨県

写真の撮影場所をインターネット上でも確認できます（外部リンク）